

受賞名:審査員特別賞

タイトル: たよれるおまわりさん

氏名: 坂田 柚季

小学校名: 岡山県 新見市立神郷北小学校 五年

私たちの町のおまわりさんは、私が三年生の時にやって来ました。パンチパーマに、色のついたメガネをかけている姿を見てみて、こわっと、心の中で叫びました。しかし、二年たった今では、全くそうは思いません。

おまわりさんは、よく私たちの学校に来てくださいます。交通安全教室です。とても分かりやすい説明をしてくださるし、実際に自転車に乗る時のアドバイスもていねいです。点検の順番、乗る時の注意など、とても分かりやすい説明なので、

「おまわりさん、さすが。あっぱれ。」

と、心の中で叫びます。

先日、祖母からこんな話を聞きました。名付けて「コンバイン事件」です。

祖父が、いねかりを終えて、田んぼから県道八号線に出たとき、急にハンドルを切ったら、コンバインのベルトが外れて動かなくなりました。車の往来もあり、迷惑で危険な状態だったそうです。その時、たまたまおまわりさんが通りかかって、車のゆうどうをしてくださったそうです。祖父は、事故を起こすこともなく、無事に帰ってこれました。おまわりさんにとっては、当たり前前の仕事かもしれませんが、祖母は、天の助けが来たと思ったそうです。この話を聞いた私は、

「おまわりさんは、きせきの男だ。」

と、やはり心の中で叫びました。

実は、私は毎朝、おまわりさんといっしょに登校しています。毎日、学校まで歩いて通っていますが、おまわりさんは、晴れの日も雨の日もいっしょに、学校まで歩いて来てくださいます。雨の日などは、かさもささずに白いかっぱを着て、歩いています。ぬれないかな、だいじょうぶかなって、心配になりますが、おまわりさんは、平気そうです。きっと、雨の日でも両手が使えるように、かさをささない決まりがあるんだろうと思います。そして、いつも私たちのペースを考えながら歩いてくださるので、とても助かります。学校に着くと、

「ありがとうございました。」

と言うと、とてもうれしそうに見送ってくださいます。その後も、スクールバスに乗った人たちが来るのを校長先生といっしょに迎えてくださいます。同じように大きな声であいさつをしてくさるので、バスの人達も、元気が出ます。私たちの学校は、おまわりさんに見守られ、最強の学校です。

おまわりさんは他にも、学校の安全を思って、行事にも積極的に参加して下さいます。もちろん、パトカーやバイクで町内の見回り、事件や事故の対応もされています。この町の安心・安全は、おまわりさんがいることで作られています。だから、私は、自分にできるおまわりさんのお手伝いやおまわりさんの良さやすごい事、かっこいい事を多くの人に、大きな声で叫びたいです。